

東広場リニューアル工事のお知らせ

～工事内容の広報について～

発行 令和3年6月

「東広場リニューアル工事のお知らせ」は、市民の皆様ならびに周辺を通行されている皆様へ工事の内容や進め方をできるだけ分かりやすく、お伝えすることを目的に発行しています。今回は、工事内容の広報を中心にをご紹介します。



◆工事内容の広報について

令和2年6月の「東広場リニューアル工事のお知らせ」でご紹介したとおり、以前から工事周辺を通行されている皆様へ工事の内容をお伝えするため、阪神百貨店東側や阪急百貨店西側の工事範囲を囲う白いボード（仮囲い）に、東広場が工事によってリニューアルされることが伝わるよう、工事の内容に関する説明を標示していました。今回、新たに阪神百貨店東側に追加しましたので、その内容をご紹介します。



① 阪神前交差点の状況

広報には、下の写真のとおり、地下道を行き交う大阪に住む人・大阪で働く人を多色展開しています。大阪の地下を支え続けていく地下道の柱を表しているデザインは、銀ミラーシートになっており、大阪を支える人をイメージして、周辺を通行されている皆様や自分の姿が映り込む仕様となっています。

また、一部の柱には「昭和17年の完成後、ずっと大阪の地下を支え続けてきた地下道東広場は、建築後80年近くが経っています。今回の改築工事により、柱や床・天井をつくりなおし、あたらしく生まれ変わります。」と表現し、本工事の説明を行っています。

令和7年3月（完成予定）まで、仮囲いを建てて工事範囲を囲っていますが、何の工事が行われているのか、外からでは分かりにくい状況です。引き続きこのような広報を行うことで、通行される皆様へ工事の内容をお伝えできるよう、継続して取り組んでいきたいと考えています。



阪神百貨店東側の仮囲い

◆現在の状況

現在地上では、阪神前交差点の車道部分に敷き並べている鉄板の範囲を拡大し、その下で地下道を造りかえる工事を進めています。(写真①参照)

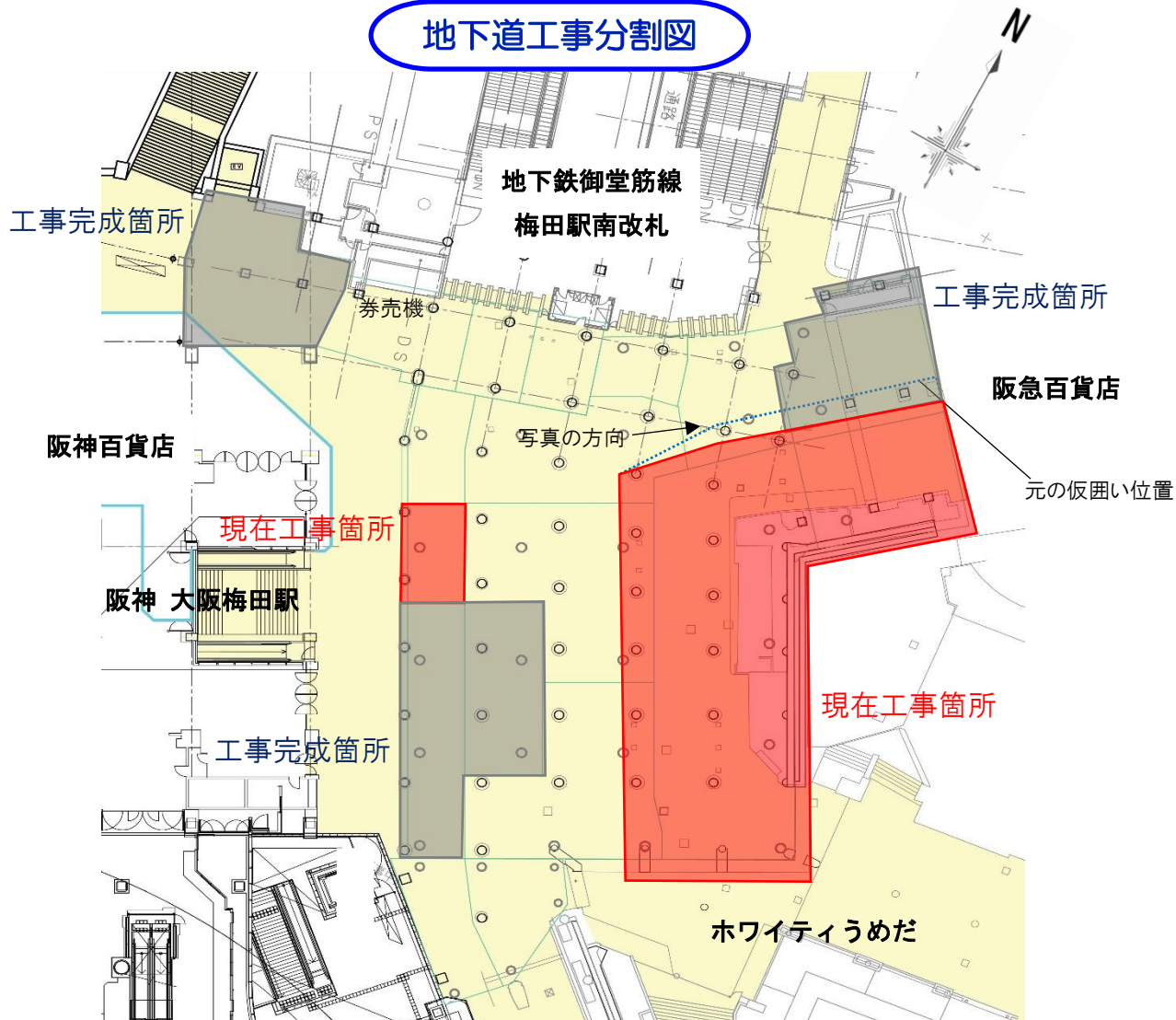
また、地下の阪急百貨店前では、昨年8月から設置している仮囲い(白いボード)を工事の進捗に伴い一部縮小が可能となったため、通路幅が広くなりました。(写真②参照)

※元の仮囲い状況写真は「東広場リニューアル工事のお知らせ(R2.09)」を参照してください。

しかしながら引続き、仮囲いにより通行できる幅が狭くなっている所や、工事の進捗により通行できる所が変わっている所があります。周辺を通行される際はご注意ください。

工事中、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

② 阪神百貨店前北側の状況



※この分割図は調整中のものであり確定したものではありません。
関係各所との調整等により変更となる場合があります。